まちと暮らしをみんなで守る
「夜間路上禁煙運動」と自治会

昭和50年代の堀江・フラワー通り

浦安では、まちを災害から守るため明治時代に住民同士が協力しあい
独自に取り組んだ火災予防運動が、今では自治会による冬の恒例行事
「夜間路上禁煙運動」として受け継がれています。
自治会は今も昔も地域の暮らし・まちを守る活動に取り組んでいます。

はじまりは明治の大火から

冬は空気が乾燥し強風が吹きつけます。そのため、たびたび大火に苦しめられ、なかでも明治13年と明治15年の大火では、まちを全半焼するほどの被害を受けました。

当時浦安では、ほとんどの家庭で薪木や炭の代わりに稲わらを燃料として使用していました。その「わら灰」が風によって再燃することが、出火原因の多くを占め、密集した町並みや萱葺き屋根という防火上の悪条件も重なり、火災が起こると被害は大きなものとなりました。

「大火から浦安を守ろう」と、火災の起こりやすい11月1日から翌年3月31日までの間を「わら燃料の使用禁止」とする条例が、明治22年に制定。同時期に、住民同士の間で「夜間の路上での喫煙禁止」を申し合わせるといった取り組みが行われました。 このような住民間の申し合わせによる運動は、全国でも例を見ないユニークな活動でした。これが現在の「夜間路上禁煙運動」のルーツです。

じゃらん棒を持って町内を巡回

昭和25年頃に、毎年11月15日から翌年4月15日までを「火防期間」として、住民・消防・行政が一体となって防火運動を広く展開するようになりました。

この運動の中心が地域を巡回する「夜警」「夜回り」と呼ばれる活動です。浦安では「じゃらん棒」※と呼ばれる鉄輪の付いた鉄棒や、提灯を持ち、地域を巡回する姿が冬の風物詩となりました。

じゃらん棒をもって巡回

※「じゃらん棒」は「じゃらんぽん」などと呼ぶ地域もあるようです。
（うみかぜ2号より）

「みんなのために」は、浦安人の伝統だった

「夜間路上禁煙運動」は、150年以上前の浦安人の活動で現在の自治会も継承していますが、「みんなのために」は古く江戸時代からのようです。

猫実の花蔵院（けぞういん）に『公訴貝猟願成の塔』（こうそかいりょうがんじょうのとう）と云うものがあり、「天明の三義人」が祀られています。これは、浦安の漁場の入会（いりあい）権を訴えた、浦安の「みんなのために」闘い、そして命を落とされた3人を祀っています。

猫実の花蔵院

また、浦安が大きく変わっていくキッカケになった事件は、「黒い水事件」と呼ばれている昭和33年(1958年)の出来事です。浦安の人口が1万5,6千人の頃でした。そう、時代で言えば東京タワーが建築中で、その年の暮れに完成した頃です。浦安の「みんなのために」、そして海のために、汚水を垂れ流した工場と警察官とぶつかり合い、血と汗と涙を流しました。水質汚濁防止の法律は、その年の暮れから10年以上過ぎた頃までかかりました。しかし、浦安の漁業は終わりました。

現在の浦安人はどうするだろうか？昨年、三番瀬に「浦安市三番瀬環境観察館」がオープンいたしました。浦安市の人口も17万人を超えた、浦安の海と街「みんなのために」の伝統を守りましょう。

（ベイシティ浦安自治会　上野菊良）

堀江五丁目自治会の夜警の様子

浦安市三番瀬環境観察館

浦安自治会めぐり

個性いろいろの自治会を順にご紹介します

ファイル45

堀江四丁目自治会

【発足時期】　1963年（昭和38年）5月
【加入世帯】　969世帯
【地　　域】　堀江4丁目全域（堀江4丁目8番は除く）

安心・安全な地域を目ざして

当地域は道路狭隘・住宅密集地であることから、防災には特に力を入れております。集会所内倉庫の備蓄品をはじめ、区域内3か所の防災倉庫には、救助資機材・消防ポンプ・大型救急箱の3点セットを装備し、年2回の防災訓練で災害に備えています。一方防犯対策は、役員と班長がパトロールに努めています。最大行事の自治会祭りでは、祭り3団体と南小子供会の父母の協力を得て、餅つきやゲーム、食品の大安売り、抽選会等で多くの住民が集い、融和の場となっています。そこでは自治会所有の訓練用消火器で体験もしています。

また月1回の資源回収日のうち数回は、役員が消防ポンプ訓練を実施するのも、当自治会の特長です。

ファイル46

舞浜ローズタウン自治会

【発足時期】　1984年（昭和59年）4月
【加入世帯】　272世帯
【地　　域】　舞浜2丁目1番～17番

安心で親睦ある住みやすい街を目指して

当自治会は舞浜駅に近く高速道路も目の前の立地でありながら、そのことを感じさせないような閑静な住宅地です。班長や防災サポートのご協力のもと、消防訓練や防犯パトロール、災害時安否確認訓練等を行い、地域の安全安心に努めています。

また12月に開催した親睦会では、350人超もの方が集まり、バンドやコーラス、大抽選会を行い大盛況となりました。

今後も会員が互いを支え合い、安全安心な地域であり続けられるよう、行事等を通じて地域の皆様と交流を深めてまいります。

これまでに掲載した自治会の記事をはじめとする「うみかぜ」のバックナンバーはこちら
http://www.urayasu-jichikai.net